

研究名：動脈血液ガス分析結果を用いた pH の規定因子に関する研究

1．研究の目的

生体内の酸塩基平衡の指標である pH は、血液中の電解質、アルブミン、溶存している CO₂ の分圧、不揮発酸等の複数因子のバランスにより決められていることが知られています。今回の研究では、動脈血液ガス分析の結果を用いて、各因子が pH を規定する際にどの程度寄与しているかを統計学的に解析します。

2．研究の方法

研究対象：2020 年 1 月 1 日から 2020 年 6 月 30 日までに当院の集中治療室に入室された患者様

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021 年 12 月

研究方法：電子診療録を用いた後方視的観察研究です。上記の患者さんで ICU 入室中に採取された全ての動脈血液ガス分析検体を収集して、Na と Cl の濃度差、乳酸値、PaCO₂ の値が pH にどの程度影響しているのかを、重回帰分析を用いて統計解析します。

3．研究に用いる情報の種類

利用する患者さんの医療情報は下記の通りです。

ICU 入室中に採取された動脈血液ガス分析のデータのうち、pH、PaCO₂、Na、Cl、K、Ca、乳酸の全ての実測値

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**3月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 集中治療科 野沢 永貴

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7859）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 集中治療科 野沢 永貴